

Case : 37

ベッドの柵（サイドレール）を差し込む穴に指を入れ、ケガをしそうになる

場面の説明

利用者の指がサイドレール受けの穴に入っているのに気づかず、利用者の体位を変えようとした



利用シーン	 起居・就寝
主な利用場所	 寝室
介護保険の種目	 特殊寝台
分類コード (CCTA95)	181209 (電動ギャッチベッド)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

まさかと思うような偶然から事故が起きることもあります。この事例も実際に起こっているヒヤリ・ハットです。ベッドの柵（サイドレール）が不要な人であればサイドレール受けを収納しておくなど対応することも可能です。介護場面では先例を把握し、それを安全に活かすことが重要です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：利用者の指が穴に入ることを想定していなかった
- 人：介助する前に、腕や手の位置が安全な場所にあるか確認しなかった
- モノ：ちょうど指が入りやすい位置に穴があった

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 37

ベッドの柵（サイドレール）を差し込む穴に指を入れ、ケガをしそうになる

事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

利用者の指がサイドレール受けの穴に入っているのに気づかず、利用者の体位を変えようとした



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ